

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和3年2月26日

事業所名: 発達支援ルーム  
ティンカー・ベル

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。  
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	6				49				子ども一人に対してのスペースがすごく広い。とても広く思い切り活動できるスペースがある。身体を動かすスペースも十分あり、学習スペースと別になっているので切り替えがしやすそうです。	継続
	2 職員の適切な配置	6				47			2	知識のある先生に見てもらって本人も落ち着き置いている。	継続
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備	6				47	1		1	すっきりしていて分かり易い。	より分かり易い設定を考えていく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	6				49				すっきりしていて清潔感がある。	現在やっているように、療育ごとの清掃消毒を継続する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	2	4								一部の職員での話し合いに留まっているので、職員全員で取り組みたい。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	1	2	3							第三者委員の外部評価については、現在考えていないが、今後検討していきたい。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	6									事例検討会を含めて月1回程度の内部研修会を継続する。外部研修については計画していたが今年度はコロナの影響で中止に
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	6				46	1		2	丁寧な説明を最初に聞いた。	全員の満足が得られるように、努力したい。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	6				45	1		3	遊びの目的を説明してもらっている。子どもにとって適切に選択されているか、今の段階ではわからない。	より具体的な支援内容について検討する。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	6									療育内容の検討を充実させる中で考えていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標			
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見		
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	6				45	1		3	子どもの発達に合わせてプログラムが組まれている。私の思っている計画が今の支援内容にどのように生かされているのか全ては理解できていない。	全員の満足が得られるように一人ひとりのモニタリングを丁寧に実施する。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	6				/	/	/	/		継続	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	6				43	2		4	いつも新しい遊びがある。家ではしないようなことをしてくれるのでありがたい。	子ども達がワクワクして活動に参加してくれるよう、今後も教材研究を充実させる。	
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	2	4			/	/	/	/		現在は平日、休日、長期休暇で療育内容に特に差をつけていないので、今後検討していきたい。	
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	6				/	/	/	/		継続	
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	6				/	/	/	/		終礼時、振り返りや情報の共有をしているので継続していきたい。	
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	6				/	/	/	/		より簡潔で正確な記録方法を今後も研究していきたい。そしてその記録をもとに支援の検証を実施していきたい。	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6				/	/	/	/		継続	
	関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	6				/	/	/	/		継続
		2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施					/	/	/	/		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	6									継続
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供	6									継続
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		5	1							専門機関との連携や研修の機会を増やす。
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供		2	4		19	4	6	20	これは分からないが、普段は保育園に通っている。今後保育園から見学に来る予定になっているがコロナの影響でまだ実施されていない。	交流は実施していない。今後もその予定はない。
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	1		5							事業所内の行事は現在計画していない。今後検討したい。
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	6				48	1			最初に丁寧な説明を受けた。	全員の満足が得られるように丁寧な説明を心がける。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	6				46	3			最初に丁寧な説明を受けた。	全員の満足が得られるように丁寧な説明を心がける。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	6				37	3	1	8	申請すれば相談する機会がある。	本格的なペアレント・トレーニングは実施できていないが、家庭での困りごと相談の際にトレーニングの方法を紹介説明している

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標		
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	6				44	3	2	プログラムに参加中、会話の中で伝え、共有できる機会がある。子どもの様子をよく見てくれているのでいつもと違うなと思うときに適切な言葉かけとスキンシップとってくれる。	モニタリングや事業所内相談の機会に個別に話し、徹底を心がけているが、まだ不十分である。今後も努力していきたい。	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	6				40	5	1	3	最初にそのような機会があると聞いている。自宅での様子、困りごと、悩みなどを気軽に相談できる。	希望の方に実施しているが、積極的に希望されなかつてもいらいっしょるので、こちらから時々お声掛けをするようにしていきたい。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援		2	4		9	9	9	22	これは分からない。	父母の会そのものが存在していないので、今後検討していきたい。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	6				26	1	22		苦情があった場合の相談窓口について説明を受けている。	苦情があった場合は迅速かつ適切な対応を心がける。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	6				43	2	4		話しやすいオープンな雰囲気がある。	継続
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信		4	2		13	7	2	27	これは分からない。	ホームページは開設しているが、まだ発信が出来ていないので今後検討したい。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	6				44	3	2		領収証が入り口の皆さんに見えるところに挟まれていた。	記名のある書類については封筒に入れて渡すように気を付けたい。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	3	3			32	3	14		最初にきちんと説明があった。	今後、より徹底したい。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	6				20	5	1	23	最初にきちんと説明があった。	療育の形態上、一斉に訓練が出来ないので、年2回の避難訓練では全利用児に訓練が出来ない。今後方法を検討する

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（ 続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	6									年間の職員研修のスケジュールの中に組み込んで実施している。事例検討については事案があつた時に考えた。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	3	3								必要な場合は身体拘束に関する同意書をいただいている。個別支援計画の記載が不十分なので今後徹底したい。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	6									食事提供はしていないので、保護者からの聞き取りに留めているが必要があれば、いしとの連携を検討する。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	6									令和2年4月に開設して以来29件の事例がある。その都度事故に発展しないよう職員で共有し、対策を検討している。継続したい。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか					46	1		2		お友達の名前を言って楽しみにしているようです。週1の通所でお友達に会えること、先生に会うことを楽しみにしている。すごく楽しみにしている。保育園と違って「いやいや」と言わず楽しく通所しています。毎週とても楽しみにしています。
	2 事業所の支援に満足しているか					46	1		2		事情に満足している。通所を始めてから言葉もコミュニケーションも増えとっても満足しています。いつも楽しい活動をありがとうございます。とてもありがたいです。今のところ支援計画で達成できた項目がほとんどない。